

令和7年3月

お客様各位

金融機関を騙る「ボイスフィッシング」による不正送金に関する注意喚起について

インターネットバンキング利用企業を狙った新たな詐欺手口として「ボイスフィッシング」が確認されております。

ボイスフィッシングとは、金融機関を騙りお客さまに電話をかけ、詐取したメールアドレスや契約者情報をもとに口座から資金を引き出し、不正送金する詐欺手口です。

当組合では、自動音声や電話、電子メールなどでお客さまのメールアドレスや契約者情報をお伺いすることは絶対にありません。当組合を騙る自動音声などで情報を聞き出そうとする電話には決して対応しないよう、ご注意ください。

【確認されている具体的な手口】

- ・金融機関、または金融機関インターネットバンキングのサポートデスクの名を騙りインターネットバンキングを利用する企業へ電話（自動音声）をかけ、契約者情報の更新を求める。
- ・電話を受けた企業がガイダンスに従い応答すると、自動音声から犯人へ電話が切り替わる。
- ・犯人の求めに応じメールアドレスを答えると、フィッシングサイトのURLが記載されたメールが届き、企業情報等を入力する画面に誘導される。
- ・フィッシングサイトへ情報を入力後、詐欺グループから電話がありインターネットバンキングの操作を求められる。
- ・詐取した情報から詐欺グループが口座から資金を引き出し、不正送金される。

以上

本件に関するお問い合わせ先
都留信用組合 お客様相談窓口
0120-302-144

【受付時間】 平日 9：00～17：00